

関東大震災から100年 防災講演

令和5年9月15日

『意識を変えれば何でもできる』 ～平和ボケから目を覚ませ～

関東大震災から100年という大きな節目を迎え、首都直下型地震などの大規模災害に備える必要性が高まる中、都内における自動車の登録等を担う『一般社団法人日本自動車販売協会連合会東京都支部（東京都品川区、支部長：加藤和夫 以下「自販連東京都支部」という。）』では、災害時に地域やそこに暮らす方々が、復旧・復興を進める際に、自動車は必要不可欠な要素として考えております。

その自動車の流通を支える一員として、災害発生後、速やかに事業を再開・継続していく対応が、ひとつの重要な社会的責務として求められているところであります。

については、自販連東京都支部会員企業をはじめ自動車関連団体等を対象に、防災の重要性を再確認することを目的に、名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化センター長 福和伸夫氏をお招きし、『意識を変えれば何でもできる』～平和ボケから目を覚ませ～ をテーマとした基調講演を開催いたします。

また、今回の基調講演に加え、今後（日程：未定）、会員企業となる自動車ディーラー28社との防災ワークショップを開催し、得られた意見等を踏まえ、全国に先駆けた登録代行業を重要事業と位置付けた「防災対応ガイドライン」を策定することを予定しております。

日時

9月20日（水）午後1時30分～3時00分

場所

ホテル雅叙園東京 シリウス

講師

名古屋大学名誉教授 あいち・なごや強靱化センター長
福和 伸夫氏（ふくわ のぶお）

＜講演者（福和伸夫氏）略歴＞

建築耐震工学、地震工学、地域防災などの教育・研究に従事

- 名古屋大学名誉教授、あいち・なごや強靱化共創センター長
- 名古屋産業科学研究所上席研究員
- 名古屋大学減災連携研究センター特任教授
- 藤田医科大学医学部客員教授 等



対象

自販連東京支部会員企業、自動車関連団体等、メディア各社様
・公開ですが、会員等を対象としているため、一般の方は聴講できません。
・取材を希望される報道機関の方は、別紙にて事前に申し込みをお願いします。

主催

（一社）日本自動車販売協会連合会東京都支部

● 問い合わせ先：（一社）日本自動車販売協会連合会東京都支部 管理部：伊藤・大場
電話：03-3419-8242 FAX：03-3491-2185 メール：tj_keiri@jihan-tokyo.jp

写真：防災専門図書館所蔵資料